

H29 年度

“信州の木”建築賞 応募作品集

【二次審査対象作品】



平成 29 年度“信州の木”建築賞 審査委員会

作品 番号 (受付順)	作 品 の 概 要					
	建物名称	所在 市町村	用途(現在)	階数	延べ床 面積	応募者
No.01	かんでんぱぱショップ 小布施店	上高井郡 小布施町	店舗・ギャラリー	2	260.59 m ²	(株)宮本忠長 建築設計事務所
No.09	海野宿滞在型 交流施設 うんのわ	東御市	飲食・宿泊	2	496.27 m ²	(株)アーキディアック
No.10	松本市中町蔵シック館	松本市	多目的施設	2	445.64 m ²	(株)降幡建築 設計事務所
No.12	泰阜村観光交流センター 「左京の宿」	下伊那郡 泰阜村	体験宿泊施設	2	363.51 m ²	(有)みずゞ設計
No.13	大雪渓酒造 「花紋大雪渓」	北安曇郡 池田町	事務所・物販店舗	2	399.16 m ²	(有)かわかみ 建築設計室

【かんてんぱぱショップ小布施店】

“信州の木” 建築賞 応募シート1	ふりがな 建築物名称	あひだてん かんてんぱぱショップ小布施店	作品の用途	店舗・ギャラリー	所在地 市町村名	小布施町
<p>昭和10年代初期に増築された新倉庫部分。 江戸末期～明治初期に増築された土蔵(納庫)。 明治中期に建設された土蔵。 江戸末期～明治初期に増築された土蔵(納庫)。 明治中期に建設された土蔵。 江戸末期～明治初期に増築された土蔵(納庫)。 明治中期に建設された土蔵。 改修前 2階平面図 縮尺1/250</p>	<p>1. 2階吹き出し、アートギャラリーに改修。 倉庫の母屋を高さ上げ、2階吹き出しは小舞臺として空間とし、休憩室、ゲストルームに使用。 土蔵風建物部分は増築・復元し、店舗土蔵庫に使用。 改修後 2階平面図 縮尺1/250</p>	<p>改修前 1階平面図 縮尺1/250</p>	<p>改修後 1階平面図 縮尺1/250</p>	<p>改修前 南立面図 縮尺1/300</p>	<p>改修後 南立面図 縮尺1/300</p>	

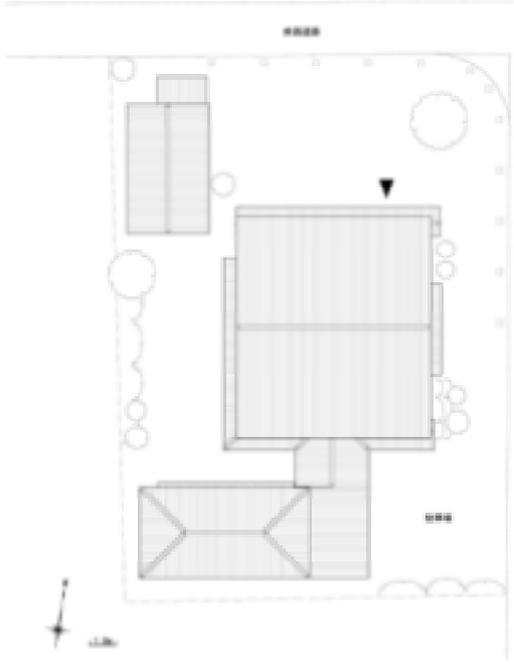
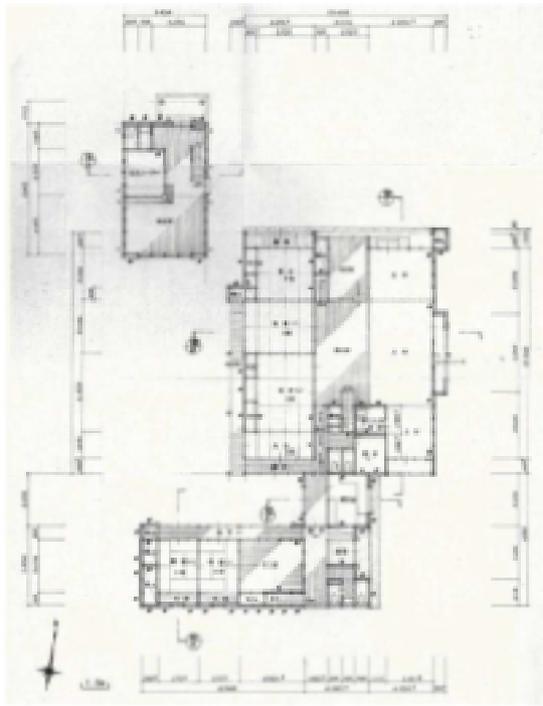
“信州の木” 建築賞 応募シート2	ふりがな 建築物名称	あひだてん かんてんぱぱショップ小布施店	作品の用途	店舗・ギャラリー	所在地 市町村名	小布施町
<p>■ 初製全量 / 土蔵1より南に土蔵1(フリースペース)、土蔵2(アートギャラリー)、母屋(2階)、母屋母屋部分以西に4.8m、高に0.7m高さ差、35cm高上げされ、その南側に土蔵風建物部分と下層を復元、新築部分の増築し、魅力的でうるおいある空間に造る。</p>						
<p>■ 初製全量 / 長年の経年してきた倉庫母屋は最小限の修繕にとどめ、既存瓦も再利用した。</p>	<p>■ 南北オープンテラス / 屋敷内の湧き水や木を活用し、人々の憩いの場となる。</p>	<p>■ 2階吹き出し(休憩室、ゲストルーム)階段上部 / 天井を取り払い、小舞臺とした。</p>	<p>■ 初製全量 / 既存木製格子のイメージ</p>			

【海野宿滞在型交流施設 うんのわ】

“信州の木” 建築賞 応募シート1	ふりがな 建築物名称	うんのわくたいざいびつた こうせうしせつ うんのわ 海野宿滞在型交流施設 うんのわ	作品の用途	飲食・宿泊施設	所在地 市町村名	東館市
						

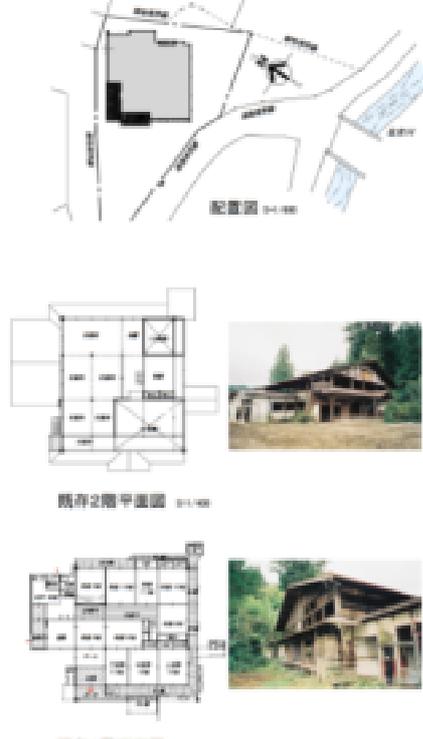
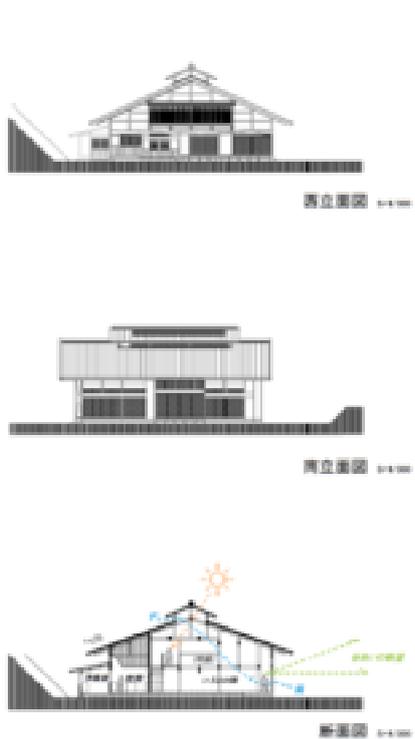
“信州の木” 建築賞 応募シート2	ふりがな 建築物名称	うんのわくたいざいびつた こうせうしせつ うんのわ 海野宿滞在型交流施設 うんのわ	作品の用途	飲食・宿泊施設	所在地 市町村名	東館市
 <p>■北館外観 和風にも馴染んだ建物は、しっくい壁やいぶし瓦により、奥行きに馴染んだ外観をつくっています。また、前面の植栽は既存樹木を生かして整備しました。</p>	 <p>■北館外観 北館にある駐車庫は横並びブロックによる緑の保水し、サービスヤードまわりは大和瓦で覆って、周辺の環境に配慮した計画としています。</p>	 <p>■中庭 中庭を中心に主屋や客室、蔵が建っています。利用者は数通りから中庭を通り、各棟にアプローチし、敷地内の様子を体験できる計画としています。</p>				
 <p>■2階客室内部 奥から美しい和風や中庭の様子が一望できる空間となっており、内外を通じて歴史と現代のある空間を体験することができます。</p>	 <p>■1階受付内部 客室の特徴である副障子や和小間の様子が見える空間です。障子材を揃えて天井と統一せず、壁面の質感がのこる意匠としています。</p>	 <p>■1階フロント内部 既存の蔵を内敷から増築して空間をつくりとしています。また、元の蔵道を新たに敷き足して内装を仕上げるとともに、障子材を生かした内装としています。</p>				

【松本市中町蔵シック館】

“信州の木” 建築賞 応募シート1	ふりがな 建築物名称	なかもち くらしくかん 中町 蔵シック館	作品の用途	多目的施設	所在地 市町村名	松本市
 <p>配置図</p>	 <p>1階平面図</p>					

“信州の木” 建築賞 応募シート2	ふりがな 建築物名称	なかもち くらしくかん 中町 蔵シック館	作品の用途	多目的施設	所在地 市町村名	松本市
 <p>上/傷も癒いた景観美を保持した正装外観</p>	 <p>上/和室で行われていた、ラフ木の展示会 下/障子の公開で行われていた講習会</p>	 <p>上/別棟の土蔵を茶室へリノベーションした、正装外観</p>	 <p>下/土蔵上の小ホールA</p>		 <p>下/茶室として再生された土蔵の2階茶室</p>	

【泰阜村観光交流センター「左京の宿」】

“信州の木” 建築賞 応募シート1	ふりがな 建築物名称	泰阜村・観光交流センター 「左京の宿」	作品の用途	体験宿泊施設	所在地 市町村名	泰阜村左京
 <p>配置図 2-1-100</p> <p>既存2階平面図 2-1-100</p> <p>既存1階平面図 2-1-100</p>				 <p>南立面図 2-1-100</p> <p>西立面図 2-1-100</p> <p>断面図 2-1-100</p>		
 <p>改修後</p>		 <p>2階平面図 2-1-100</p> <p>1階平面図 2-1-100</p>				

“信州の木” 建築賞 応募シート2	ふりがな 建築物名称	泰阜村・観光交流センター 「左京の宿」	作品の用途	体験宿泊施設	所在地 市町村名	泰阜村左京
 <p>泰阜村「左京の宿」は、周囲の森に囲まれ、昔からあった農村景観として存んでいました。この地方でも最大級の木造づくりが観光交流センターとして生まれ変わりました。今は、地元のおじさん、おばさんが癒いおもてなしで迎えてくれます。</p>		 <p>「のれん」をくぐるよ、土間空間に連続ストープが…… 「築山」の間に、モーニングコーヒーをいそいそと飲む、癒いおもてなしの連続ストープを囲んで憩いに花を咲かせるひと、たったそれだけでも幸せを感じます」とお嬢様。</p>		 <p>こんなお洒落な宿で飲むお酒は格別よか…… 山菜、まつたけ、鹿肉、豚肉、鶏肉などのジビエ料理と地元の採れたて野菜がからんで、暑でももちもちになります。</p>		
 <p>「今は別に建物があってもいい時代だ、生活の豊かさ、利便性でなく、古い風情を残すことが価値のあることだろうと思う。そして、この地域、この村を活力あるものにして欲しい。」築山町の松島村長さんのことば。</p>		 <p>「伝統な建物が残した、都会や社会のひびみで受け入れられずを自分の中で癒す場所にして欲しい。」同じく、NPO法人「グリーンツーリズム研究会」中ふん会長のことば。</p>		 <p>ここで「ごっつ」とする贅沢」を味わって みませんか？</p>		 <p>都会の人が来ても恥ずかしくないやい…… どんな人でも受け入れるゆっつとしたユニバーサルデザインこそ、この宿であらなれしを 感じています。</p>

